

日本保全学会 第14回学術講演会 プログラム

合理的で最適な保全方法の確立～原点を見つめながら、新たな保全を目指す

主催： 日本保全学会

協賛： エンジニアリング協会、火力原子力発電技術協会、計測自動制御学会、原子力安全推進協会、システム制御情報学会、電力土木技術協会、土木学会、日本AEM学会、日本機械学会、日本原子力学会、日本原子力研究開発機構、日本航空宇宙学会、日本材料学会、日本設備管理学会、日本電気協会、日本トライボロジー学会、日本非破壊検査協会、日本非破壊検査工業会、日本プラントメンテナンス協会、日本溶接協会、発電設備技術検査協会、ヒューマンインタフェース学会、腐食防食学会、溶接学会
【順不同・組織形式は省略】

会期： 2017年 8月2日（水）・3日（木）・4日（金）

会場： ひめぎんホール
〔愛媛県松山市道後町2丁目5-1〕

2017年8月2日（水）

13:30-13:40 開会挨拶 玉川 宏一
(実行委員長 四国電力副社長)

特別企画

【基調講演】

13:45-14:30 「保全学の構築、そして保全現場の最適化を目指して」 青木 孝行
(東北大学特任教授) … 1

【特別講演】

14:35-15:20 「革新的な非破壊検査技術開発への取り組み」 中畑 和之
(愛媛大学教授) … 5

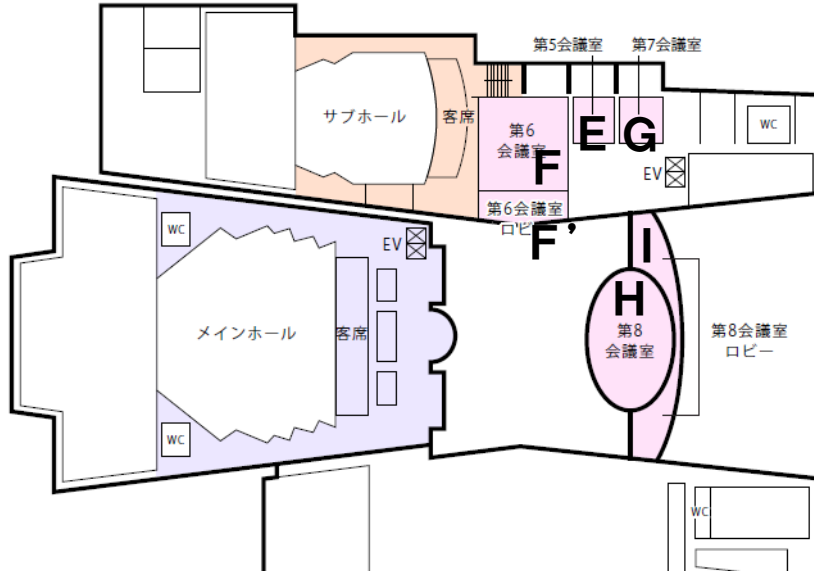
～休憩（20分）～

15:40-16:25 「秋山好古、真之の人生 —明治20年代を中心に—」 徳永 佳世
(松山市 総合政策部 坂の上の雲 ミュージアム事務所 学芸員) … 13

16:30-17:15 「日本のエネルギーの現状と電気事業者の取り組み」 柿木一高
(四国電力顧問) … 14

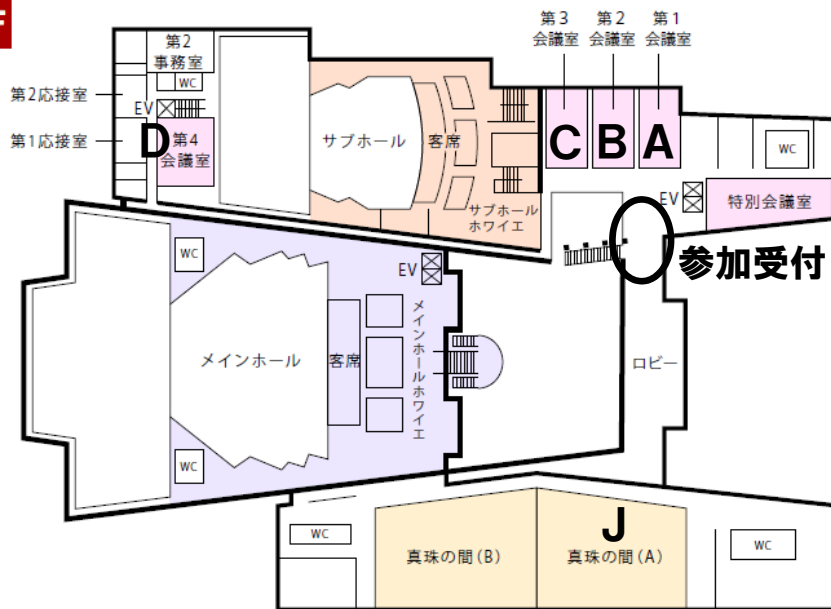
会場のご案内

3F



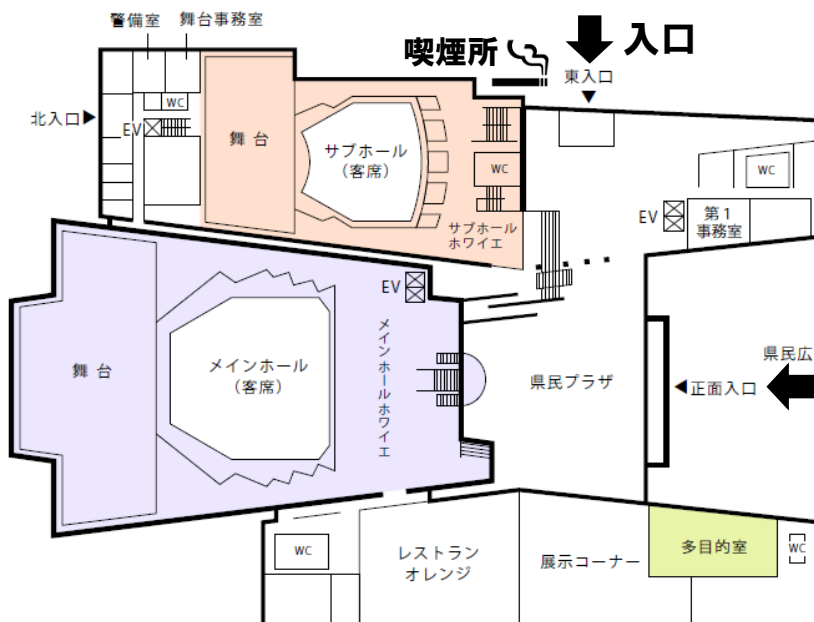
- ◆一般講演
E, F, G
- ◆企画セッション
F
- ◆企業展示, ト'リンクコーナー
H
- ◆学生ポ'スター展示
I

2F



- ◆一般講演
A, B, C
- ◆学生セッション・交流会
D
- ◆公開講演会
J
- ◆懇親会
J

1F



- ◆クローク
A (1日目)
J (2日目)
F' (3日目)

日本保安学会 第14回学術講演会 セッションスケジュール

8月3日 (木)								
(会場)	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場	
開始時間	第1会議室 (2F)	第2会議室 (2F)	第3会議室 (2F)	第4会議室 (2F奥)	第5会議室 (3F)	第6会議室 (3F)	第7会議室 (3F)	
9:30								
10:00	A-1-1 構造健全性	B-1-1 静的耐震設計ほか	C-1-1 プラント評価	D-1-1 9:20~12:00 学生セッション① 20分×8件	E-1-1 材料技術	F-1-1 10:00~12:00 企画セッション 新検査制度対応	G-1-1 高速炉	
10:30								
11:00								
11:30								
12:00				昼休憩				
12:30								
12:50								
13:20	A-1-2 監視診断①	B-1-2 地震・断層変位	C-1-2 規制・規格基準 (1件あたり25分)	D-1-2 13:00~15:40 学生セッション② 20分×8件	E-1-2 原子力安全 (1件あたり27分)	F-1-2 非破壊検査①	G-1-2 再処理	
13:50								
14:20								
14:50								
15:00	休憩							
15:30								
16:00	A-1-3 監視診断②							
16:30								
17:00								
17:00~18:00 学生交流会								
2階・第4会議室 (D会場)								
17:30~20:00 フェロイ授与式・功労賞贈呈式・先進実践賞授与式・懇親会								
2階・真珠の間A (J会場)								

8月4日 (金)							
(会場)	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	G会場
開始時間	第1会議室 (2F)	第2会議室 (2F)	第3会議室 (2F)	第4会議室 (2F奥)	第5会議室 (3F)	第6会議室 (3F)	第7会議室 (3F)
9:30							
10:00	A-2-1 廃止措置	B-2-1 9:30~11:45 保安工学① (一件あたり27分)	C-2-1 保安社会学 (裁判問題ほか)	(保全会会使用)			
10:30					E-2-1 配管減肉	F-2-1 非破壊検査②	G-2-1 補修①
11:00					昼休憩		昼休憩
11:30							
12:00		11:45~12:45 昼休憩					
12:30							
13:00							
13:30		B-2-2 12:45~15:00 保安工学② (一件あたり27分)	授与式閉会式準備				
14:00			学生セッション授与式 閉会式				
14:30					E-2-2 応力評価		G-2-2 補修②
15:00							
ポスター終了・撤去							
ポスター展示							

【一般講演・学生セッション】

8月3日(木)

A会場 第1会議室			
A-1-1	構造健全性 9:30~12:00	座長：村上 健太(長岡技術科学大)、田嶋 智子(東芝)	
A-1-1-1	社会インフラ診断へのPFMの適用検討	○磯部 仁博、藤吉 宏彰、松永 嵩、小川 良太、匂坂 充行(原燃工)、松本 聡司、高坂 徹(アトリー)、吉村 忍(東京大)	1
A-1-1-2	リスクを活用した合理的な圧力容器保全のための研究	○中筋 俊樹、阮 小勇、森下 和功(京都大)	3
A-1-1-3	保全の視点に立脚した原子炉圧力容器の確率論的健全性評価	○阮 小勇、中筋 俊樹、森下 和功(京都大)	7
A-1-1-4	BWRプラントにおける上部格子板の照射誘起応力腐食割れ評価の適正化	○三橋 忠浩、服部 泰大(東芝)、大木 俊、神長 貴幸(東京電力HD)、渡辺 義雄、内山 好司(日立GE)	9
A-1-1-5	ASRポテンシャル評価のための骨材試験方法に関する評価	江藤 淳二(三菱総研)、落合 孝正(MRA)、小川 彰一、渋谷和俊(太平洋コンサルタント)、山田 一夫(国立環境研究所)、丸山 一平(名古屋大)、滝沢 真之(三菱総研)	15
A-1-2 監視診断① 12:50~14:50		座長：若林 利明(香川大)、出町 和之(東京大)	
A-1-2-1	電動機のウェーブワッシャ不良による深溝玉軸受の早期損傷メカニズムと振動診断	○佐々木 一人、瀬川 佑太(ジェイテック)	21
A-1-2-2	回転機器振動監視ユニットの開発	○中平 章介(四国総研)、河野 隆範、酒井 孝一(四国電力)	25
A-1-2-3	超音波エコー法を用いた転がり軸受の異常診断	○若林 利明(香川大)	28
A-1-2-4	ボルト簡易診断法の開発研究	磯部 仁博、藤吉 宏彰、小川 良太(原燃工)、○松井 計雄(中部電力)	33
A-1-3 監視診断② 15:00~17:00		座長：佐々木 隆志(愛媛大)、出町 和之(東京大)	
A-1-3-1	マーカによるドローンの屋内自律航行	○佐々木 隆志(愛媛大)、松井 隆(四国電力)	35
A-1-3-2	動画の時系列解析による妨害破壊行為動作の検知	○出町 和之、陳 実(東京大)	37
A-1-3-3	インバリエント分析技術とビックデータを活用したプラント監視装置の開発	林 司、生田 睦男、○藤岡 隆(中国電力)、山本 敬之(NEC)、高瀬 健太郎(IIU)	39
A-1-3-4	耐環境型水素濃度計の開発	○長谷川 翔平、丸田 祐史、右近 浩幸、大庭 雅人(三菱重工)	47
B会場 第2会議室			
B-1-1	静的耐震設計ほか 9:30~12:00	座長：中村 隆夫(大阪大)、鈴木 純也(中部電力)	
B-1-1-1	原子力発電所の電動バタフライ弁駆動部の耐震性向上確認試験	堤 喜隆(中部電力)、○小島 信夫、渡部 幸夫、西野 浩二、米倉 和義(東芝)、熊谷 真(日立GE)、神農 弘行(三菱重工)	53
B-1-1-2	地震観測記録を用いた原子力発電所の耐震設計に関する考察	○鈴木 純也(中部電力)、永坂 英明(中電シーティーアイ)	57
B-1-1-3	耐震設計に対する深層防護の適用について	○長澤 和幸、川口 善之、古谷 賢(東京電力HD)	63
B-1-1-4	新潟県中越沖地震及び東北地方太平洋沖地震による原子力発電所の被災状況から得た知見	長澤 和幸、川口 善之、○古谷 賢(東京電力HD)	69
B-1-1-5	塑性率を考慮した静的震度設計を用いた耐震設計ガイドライン化における課題への取り組み	長澤 和幸、川口 善之、古谷 賢(東京電力HD)、馬淵 倉一、○玉城 宏晃(伊藤忠テクノソリューションズ)	81
B-1-1-6	塑性率を考慮した静的震度設計法による柏崎刈羽原子力発電所特定重大事故等対処施設的设计例	長澤 和幸、○川口 善之、古谷 賢(東京電力HD)	92
B-1-2 地震・断層変位 12:50~16:00		座長：神谷 昌伸(日本原電)、奈良林 直(北海道大)	
B-1-2-1	断層変位に対するリスク評価と工学的な対応策(1)原子力学会報告書の概要と裕度評価手法の適用性	奈良林 直(北海道大)、○神谷 昌伸(日本原電)	99
B-1-2-2	断層変位に対するリスク評価と工学的な対応策(2)断層変位のハザード評価	○高尾 誠(東京電力HD)、鈴木 義和(JANSI)、谷 和夫(東京海洋大)、山崎 晴雄(首都大東京)	107
B-1-2-3	断層変位に対するリスク評価と工学的な対応策(3)建物・構築物及び土木構造物に対する影響評価	○辻 弘一(JANSI)、美原 義徳(鹿島建設)、松村 和雄(北陸電力)、谷 和夫(東京海洋大)、蛭沢 勝三(電中研)、高田 毅士(東京大学)	113
B-1-2-4	断層変位に対するリスク評価と工学的な対応策(4)機器・配管系の解析評価事例	○佐藤 邦彦、鈴木 優(MHINSエンジン)、新間 聡、原口 龍将(三菱重工)、神谷 昌伸、小川 勤、上屋 浩一(日本原電)	119
B-1-2-5	断層変位に対するリスク評価と工学的対応策(5)アクシデントマネジメントによるリスク低減	○黒岩 克也(MHINSエンジン)、四十田 俊裕(北陸電力)、飯田 晋(東北電力)、奈良林 直(北海道大)、蛭澤 勝三(電中研)、神谷 昌伸(日本原子力発電)	125
B-1-2-6	断層変位のリスク評価と工学的対応策(6)過渡時の事故収束対応	○奈良林 直(北海道大)、岡本 孝司(東京大)、神谷 昌伸(日本原電)、飯田 晋(東北電力)、川村 慎一(東京電力HD)	129

C会場	第3会議室		
C-1-1	プラント評価 9:30~12:00	座長：向井 昌規、小森 洋和（四国電力）	
C-1-1-1	プラントDiDリスクモニタの多用途応用への展望	○吉川 榮和（シンビオ社会研究会）、中川 隆志（プライムシステム研究所）、寺下 尚孝（system P&A）、馬 戦国（ハル濱工大）	137
C-1-1-2	福島第一原発1号機における非常用復水器の冷却性能評価に関する研究	○山本 泰功、奈良林直、倉 佑希、千葉 豪（北海道大）	147
C-1-1-3	運転中の大容量共用施設における計測制御設備の更新工事	○橋本 渉、紺野 准也、加賀 康文（ジェイテック）、草野 昌紀、岸本 裕樹（日本原燃）	151
C-1-1-4	四国電力(伊方発電所)における統合型保修管理システム（EAM）を活用した保修管理の状況について	田岡 哲也（四国電力）、○久武 浩之（四国計測）	159
C-1-1-5	伊方発電所3号機再稼働時の水質実績	三好 靖宏、○三島 清太郎、眞田 潤、大鹿 浩功、松本 龍一（四国電力）	162
C-1-2	規制・規格基準 12:50~17:00	座長：川村 慎一（東京電力HD）、笠毛 誉士（九州電力）、多田 賢二（四国電力）	
C-1-2-1	炉内構造物等点検評価ガイドラインの整備について	○関 弘明（JANSI）、小林広幸（日本原電）、中野守人（関西電力）、村井莊太郎（東京電力HD）	165
C-1-2-2	海外における電気品のEQ(Environmental Qualification)に関する動向	○中村 理恵（JANUS）	168
C-1-2-3	関西電力における原子力発電所の安全性向上対策について	西田 泰信、爾見 豊、高木 俊弥、上山 逸平、○中島 由香里（関西電力）	173
C-1-2-4	福島事故を踏まえた安全性向上の取り組み	○川村 慎一（東京電力HD）	177
C-1-2-5	伊方発電所における安全性向上の取り組み（訓練等による重大事故等対応の実効性の強化について）	○山本 義次（四国電力）	182
C-1-2-6	浜岡原子力発電所の安全対策について	○鈴木 直浩（中国電力）	186
C-1-2-7	川内原子力発電所の安全対策について	○笠毛 誉士（九州電力）	189
C-1-2-8	大間原子力発電所における安全強化対策について	○引屋敷 将之（電源開発）	193
C-1-2-9	外的事象を考慮したリスクモニターの検討	○田中 太、高瀬 洋人（三菱重工）	197
C-1-2-10	泊発電所における安全対策について	笹田 直伸、○伊藤 健太郎（北海道電力）	200
D会場	第4会議室		
D-1-1	学生セッション① 9:20~12:00	座長：山下 裕宣（保全学会）、宮口 仁一（三菱重工）、小川 雪郎（日立GE）	
D-1-1-1	低周波アレイ探触子を用いたコンクリート内部の鉄筋および円筒管の高速映像化	○小澤 耀生、中畑 和之（愛媛大）、大平 克己（ジャパンプローブ）、小川 健三（東芝プラントシステム）	207
D-1-1-2	衝撃加振法によるガイド波の可視化実験とモード同定	○高橋 菜太、唐川 和輝、松本 愛、中畑 和之（愛媛大）	211
D-1-1-3	塑性域における局部破損評価法のクリープ域への拡張に関する検討	○吉田 瑞城、坂口 貴史、佐藤 拓哉、笠原 直人（東京大）	215
D-1-1-4	Detection of Insiders' Sabotage using Time-Series Data Analysis of Hand Motion	○Shi CHEN、Kazuyuki DEMACHI（東京大）	217
D-1-1-5	高速道路トンネル内の路上落下物視認性向上のための基本照明最適化	○大草 光司、重松 大輝（愛媛大）、三宅 賢二（愛媛大、西日本高速道路エンジニアリング四国）、池田 善久、神野 雅文（愛媛大）	219
D-1-1-6	ショットピーニング時の残留応力緩和挙動に関する検討	○木谷 悠二、柴原 正和、生島 一樹、山田 祐介（大阪府大）、西川 聡、古川 敬（発電技検）、秋田 貢一、鈴木 裕士、諸岡 聡（JAEA）	225
D-1-1-7	構造モデル化手法を用いた原子力利用に関する議論の全体像把握方法の検討	○村吉 範彦、森下 和功（京都大）	229
D-1-1-8	可搬型高エネルギーX線源による橋梁内部構造3次元可視化と健全性評価	○小沢 啓生、三津谷 有貴、土橋 克広、上坂 充（東京大）、草野 譲一（Accuthera）、吉田 英二、大島 義信（土木研究所）	235

D-1-2	学生セッション② 13:00~15:40	座長：山下 裕宣（保全学会）、宮口 仁一（三菱重工）、小川 雪郎（日立GE）	
D-1-2-1	Stress generation mechanism of elbow pipes due to thermal stratification	○Salman ALRAKAN、Hiroshi KURIBAYASHI、Naoto KASAHARA（東京大）	241
D-1-2-2	過酷事故時の水位計の指示誤差の回復操作と精度維持に関する研究	○倉 佑希、奈良林 直、山本 泰功、千葉 豪（北海道大）	244
D-1-2-3	過酷事故時の溶融デブリによるコンクリートの熱劣化に関する研究	○晴山 隆仁、奈良林 直、千葉 豪、山本 康功（北海道大）、林 司（中国電力）、今野 隆博（日立GE）	246
D-1-2-4	磁力吸着壁面移動機構に関する基礎研究	石原 秀則、○坂本 丈尚（香川大）、松井 隆（四国電力）	250
D-1-2-5	316ステンレス鋼の炉水環境中での疲労き裂進展におけるひずみ速度の影響	○能勢 昂尚、北田 孝典、竹田 敏、中村 隆夫（大阪大）、釜谷 昌幸（INSS）	254
D-1-2-6	渦電流磁気指紋法による炭素鋼の残留ひずみ評価	○松本 貴則、内一 哲哉、高木 敏行（東北大）、阿部 悟、熊野 秀樹（中部電力）	260
D-1-2-7	新人プラント運転員に規定作業の遂行を身につけさせるトレーニングマニュアルに必要な要素の検討	○山岡 晟造、五福 明夫、杉原 太郎（岡山大）	262
D-1-2-8	福島第一原発の廃止措置へのジオポリマーの適用可能性検討	○酒井 泰地、鈴木 俊一、岡本 孝司（東京大）	268
E会場	第5会議室		
E-1-1	材料技術 9:30~12:00	座長：望月 正人（大阪大）、大城戸 忍（日立GE）	
E-1-1-1	RPV監視試験片の再生方法における電子ビーム溶接の適用性評価	○山岡 鉄史、森島 康雄、小川 琢矢（東芝）、豊田 哲也（日立GE）、石崎 貴大（日立製作所）、櫻谷 誠司（日本核燃料開発）、大木 俊、神長 貴幸（東京電力HD）	271
E-1-1-2	原子炉容器等における炭素偏析の可能性にかかる調査結果について	○大庭 徹（関西電力）	279
E-1-1-3	原子力発電所における供用期間中検査について	中野 守人（関西電力）長谷川 順久（関西電力）○西住 健治（関西電力）川上 一喜（関西電力）	281
E-1-1-4	圧子押し込み法による鋼および鋼溶接部の力学的特性推定法の検討	○岡野 成威、竹内 周平、望月 正人（大阪大学）	283
E-1-1-5	炉内計装筒管台溶接部およびその補修溶接時を想定した残留応力解析	○望月 正人、岡野 成威、柏山 忠義（大阪大学）、丹羽 悠介、亀山 雅司、中野 守人（関西電力）	289
E-1-2	原子力安全 12:50~17:00	座長：高田 孝（JAEA）、宮野 廣（法政大）	
E-1-2-1	原子力安全、社会と共に考えるー検討すべきリスクとは何かー	宮野 廣（法政大）、村松 健（都市大）、○野口 和彦（横国大）、成宮 祥介（関電）高田 孝（JAEA）、牟田 仁（都市大）、糸井 達哉（東大）、松本 昌昭（三菱総研）、松永 陽子（JANUS）	295
E-1-2-2	原子力安全、社会と共に考えるー安全と安心ー	○宮野 廣（法政大）、村松 健（都市大）、野口 和彦（横国大）、成宮 祥介（関電）高田 孝（JAEA）、牟田 仁（都市大）、糸井 達哉（東大）、松本 昌昭（三菱総研）、松永 陽子（JANUS）	297
E-1-2-3	原子力安全、社会と共に考えるー社会のリスクと原子力リスクー	宮野 廣（法政大）、村松 健（都市大）、野口 和彦（横国大）、成宮 祥介（関電）高田 孝（JAEA）、牟田 仁（都市大）、糸井 達哉（東大）、○松本 昌昭（三菱総研）、松永 陽子（JANUS）	302
E-1-2-4	原子力安全、社会と共に考えるー公衆との対話ー	宮野 廣（法政大）、村松 健（都市大）、野口 和彦（横国大）、成宮 祥介（関電）高田 孝（JAEA）、牟田 仁（都市大）、糸井 達哉（東大）、松本 昌昭（三菱総研）、○松永 陽子（JANUS）	305
E-1-2-5	原子力安全、社会と共に考えるーレジリエンスな社会ー	杉山 憲一郎（北海道大）	308
E-1-2-6	原子力安全、社会と共に考えるー原子力安全におけるリスク評価と外的事象への適用ー	宮野 廣（法政大）、村松 健（都市大）、野口 和彦（横国大）、○成宮 祥介（関電）高田 孝（JAEA）、牟田 仁（都市大）、糸井 達哉（東大）、松本 昌昭（三菱総研）、松永 陽子（JANUS）	311
E-1-2-7	原子力安全、社会と共に考えるーリスクの顕在化の抑制ー	宮野 廣（法政大）、村松 健（都市大）、野口 和彦（横国大）、成宮 祥介（関電）○高田 孝（JAEA）、牟田 仁（都市大）、糸井 達哉（東大）、松本 昌昭（三菱総研）、松永 陽子（JANUS）	316
E-1-2-8	原子力安全、社会と共に考えるーリスク評価の活用方法とその例ー	宮野 廣（法政大）、村松 健（都市大）、野口 和彦（横国大）、○成宮 祥介（関電）高田 孝（JAEA）、牟田 仁（都市大）、糸井 達哉（東大）、松本 昌昭（三菱総研）、松永 陽子（JANUS）	319
E-1-2-9	軽水炉安全ロードマップの高度活用	滝沢 真之（三菱総研）	324
F会場	第6会議室		
F-1-1	新検査制度対応 10:00~12:00	座長：奈良林 直（北海道大）、青木 孝行（東北大）	
F-1-1-1	企画セッション：原子炉等規制法改正に基づく検査制度の大変革	奈良林 直（北海道大）、青木 孝行（東北大）、爾兒 豊（関西電力）、飯田 晋（東北電力）、今野 隆博（日立GE）	327

F-1-2	非破壊検査① 12:50~17:00	座長：三輪 昌史（徳島大）、遊佐 訓孝（東北大）	
F-1-2-1	マルチコプタの屋内飛行システムに関する一提案	○三輪 昌史（徳島大） 佐々木 隆志（愛媛大） 松井 隆（四国電力）	335
F-1-2-2	パンケーキコイルを用いた高性能アレイECT技術の開発	長谷部 貴士、神納 健太郎、黒川 正秋、○難波 一成（三菱重工）	337
F-1-2-3	交流磁化を用いた磁気飽和ECTの探傷特性評価	○千頭 龍哉、福岡 克弘（滋賀県立大）	340
F-1-2-4	ステンレス溶接金属の内張り材への非破壊検査手法の適用性	○今井 富康、黒野 晃平、丹羽 勇太（中部電力）、Jay L. Fisher、Adam C. Cobb、Alan R. Puchot（Southwest Research Institute）	342
F-1-2-5	マイクロ波を用いた配管広域一括検査技術の開発	○橋爪 秀利、遊佐 訓孝、佐々木 幸太、片桐 拓也（東北大）	345
F-1-2-6	マイクロ波を用いた配管広域一括探傷技術のエルボ付配管への適用性評価	魚下 昇也、佐々木 幸太、片桐 拓也、○遊佐 訓孝、橋爪 秀利（東北大）	347
F-1-2-7	振動を伴う環境下における渦電流を用いためっき厚測定	小坂 大吾、守安 奎裕、柿下 和彦、橋本 光男（職業能力開発総合大蔵校）、小山 文雄（ニレコ）	349
F-1-2-8	周波数掃引渦電流試験および周波数応答特性解析による金属板厚評価	○程 衛英（発電技検）	351
G会場	第7会議室		
G-1-1	高速炉 9:30~11:30	座長：宮野 廣（法政大）、鈴木 正昭（東京理科大）	
G-1-1-1	PIRT手法を用いた研究開発段階発電用原子炉の保守管理における要検証劣化メカニズムの抽出方法に関する検討	○高屋 茂、近澤 佳隆、田中 正暁（JAEA）	355
G-1-1-2	研究開発段階発電用原子炉の特徴を考慮した保守管理の提案(3)配管支持構造物への適用事例	○相澤 康介、高屋 茂、近澤 佳隆、田川 明弘、久保 重信（JAEA）	361
G-1-1-3	研究開発段階発電用原子炉の特徴を考慮した保守管理の提案(4)ナトリウム弁の事例	○近澤 佳隆、高屋 茂、田川 明弘、久保 重信（JAEA）	367
G-1-1-4	レジリエンス評価法の高速炉への適用性に関する基礎的検討	○鈴木 正昭（東京理科大）、出町 和之（東京大）、高屋 茂、近澤 佳隆（JAEA）	371
G-1-2	再処理 12:50~14:50	座長：仲井 悟（JAEA）、高坂 充（東北大、日本原燃）	
G-1-2-1	非破壊検査装置への応用を目指した臭化タリウム（TlBr）検出器によるステンレス鋼材を用いた応答特性評価	○高坂 充（東北大、日本原燃）、人見 啓太郎、長野 宣道（東北大）、木村 乃久、砂庭 広季（東北大、日本原燃）、石井 慶造（東北大）	379
G-1-2-2	再処理施設におけるグローブボックスのグローブポートの更新技術	○堀籠 和志、田口 茂郎、西田 直樹、後藤 雄一、稲田 聡、久野 剛彦（JAEA）	381
G-1-2-3	東海再処理施設分析設備の保守・更新作業におけるグリーンハウスの設計・適用	○鈴木 快昌、田中 直樹、後藤 雄一、稲田 聡、久野 剛彦（JAEA）	385
G-1-2-4	落雷に対する再処理施設の安全設計について -新規制基準への適合性-	○大橋 誠和、菊池 宏、細越 慶道、岩淵 克之、鈴木 一品、加賀 昌宏、太田 和明（日本原燃）	390
G-1-3	材料評価 15:00~17:00	座長：若林 利明（東北電力）、堂崎 浩二（日本原電）	
G-1-3-1	重大事故模擬環境下における原子力発電所用安全系ケーブルの絶縁性能	○皆川 武史（原子力規制庁、早稲田大）、池田 雅昭（原子力規制庁）、平井 直志、大木 義路（早稲田大）	395
G-1-3-2	改良EPDM材料の高温環境特性の評価について	○杉村 卓哉、松田 真一（中部電力）、鈴木 憲、堤 裕介（日本バルカー工業）	400
G-1-3-3	格納容器用改良EPDMゴム(EP-176)の高温・水蒸気環境での限界シール性	○花島 完治（ニチアス）	406
G-1-3-4	小径開口から挿入するたわみ調整型CFRP製ロッド調査点検機構の開発	○吉川 慶一、桜木 洋一、熊谷 克彦（東京電力HD）	411

8月4日 (金)

A会場 第1会議室			
A-2-1	廃止措置 9:30~13:00	座長：松澤 寛 (三菱重工)、鈴木 俊一 (東京大)	
A-2-1-1	廃止措置中の浜岡1号機を活用した研究について (その3)	○熊野 秀樹、横倉 一洋 (中部電力)	415
A-2-1-2	ジオポリマーを活用した燃料デブリ取り出し工法の提案	○鈴木 俊一、岡本 孝司 (東京大)	417
A-2-1-3	廃止措置向け化学除染技術の開発	○石田 一成、細川 秀幸 (日立製作所)、大内 智、太田 信之、長瀬 誠 (日立GE)、風間 正彦 (栗田エンジニアリング)	419
A-2-1-4	低レベル放射性廃棄物埋設施設の定期的な評価の結果について	○瀬間 義大 (日本原燃)	421
A-2-1-5	レーザーガウジング除染工法に関する実用化研究成果	橋川 雄樹 (原子力サービスエンジニアリング)、○本田 翔也 (三菱重工)	423
A-2-1-6	多核種高除染性空気浄化システム開発による作業被曝低減化研究 (2) メタルファイバーフィルターの除染係数測定	○奈良林 直、石井 亮憲、千葉 豪、山本 泰功 (北海道大)、佐藤 修彰 (東北大)、増田 隆夫 (北海道大)	425
A-2-1-7	原子炉格納容器内部調査装置の開発および実証	○岡田 聡、石澤 幸治 (IRID/日立GE)、村井 洋一 (IRID)	429
B会場 第2会議室			
B-2-1	保全工学① 9:30~11:45	座長：奈良林 直 (北海道大)、長谷川 彰 (日本原電)、鈴木 直浩 (中部電力)、石川 達也 (四国電力)	
B-2-1-1	福島事故を踏まえたレジリエンスマネジメントの考察	○川村 慎一 (東京電力HD)、奈良林 直 (北海道大)	435
B-2-1-2	Palo Verde発電所とDiablo Canyon発電所のFLEX機器に関する事例調査	○大久保 友輝夫 (JANUS)	441
B-2-1-3	SAFER基地の見学とNRCリージョンIIIでの意見交換	○山崎 謙吾 (電源開発)	444
B-2-1-4	シビアアクシデント時のプラント挙動予測について	坂本 浩之、○青木 彦太 (北海道電力)	446
B-2-1-5	放射性ヨウ素吸着剤AgXとAgRの吸着性能と応用について	○小林 稔季、王 吉豊、石川 慶浩、宇津山 雄一郎、遠藤 好司 (ラサ工業)	448
B-2-2	保全工学② 12:45~15:00	座長：奈良林 直 (北海道大)、長谷川 彰 (日本原電)、鈴木 直浩 (中部電力)、石川 達也 (四国電力)	
B-2-2-1	状態基準保全移行に向けた取り組み	○佐藤 優樹 (東北電力)	451
B-2-2-2	制御棒駆動系スクラム入口弁グランド部漏えい事象における原因調査および対策について	筒井 光男、○川村 典久 (東北電力)	455
B-2-2-3	発電プラント内の無線ネットワーク構築に向けたRC壁透過波の利用可能性に関する検討	○佐藤 義人、山田 勉、里見 弘久、大場 希美、遠藤 久 (日立製作所)	459
B-2-2-4	機械学習手法を活用したCRDM作動分析技術の高度化について	○西村 卓也、山崎 将平、斎藤 真由美、中山 博之、矢口 誓児 (三菱重工)	467
B-2-2-5	分散シミュレーションシステムの開発	○谷 祐司郎、小峰 友裕 (三菱重工)	471
C会場 第3会議室			
C-2-1	保全社会学 9:30~12:00	座長：杉山 憲一郎 (北海道大)、田中 治邦 (日本原燃)	
C-2-1-1	原発運転差止仮処分裁判に見る課題 第一報 原子力の裁判問題とその論点	宮野 廣 (法政大)、○堀池 寛 (福井大)、鈴木 孝寛 (国際原子力法学会)、田中 治邦 (日本原燃)、村田 貴司 (横浜市大)	
C-2-1-2	原発運転差止仮処分裁判に見る課題 第二報 判決に見る技術論の課題	○宮野 廣 (法政大)、堀池 寛 (福井大)、鈴木 孝寛 (国際原子力法学会)、田中 治邦 (日本原燃)、村田 貴司 (横浜市大)	475
C-2-1-3	原発運転差止仮処分裁判に見る課題 第三報 原発裁判の判決例—原子力をめぐる司法判断	宮野 廣 (法政大)、堀池 寛 (福井大)、○鈴木 孝寛 (国際原子力法学会)、田中 治邦 (日本原燃)、村田 貴司 (横浜市大)	
C-2-1-4	原発運転差止仮処分裁判に見る課題 第四報 原発裁判の課題への対応—まとめ	宮野 廣 (法政大)、堀池 寛 (福井大)、鈴木 孝寛 (国際原子力法学会)、○田中 治邦 (日本原燃)、村田 貴司 (横浜市大)	
C-2-1-5	福井県における原子力機構によるレーザー研究開発と産業振興	○古澤 彰憲 (JAEA) 竹仲 佑介 (エーテック) 西村 昭彦 (JAEA) 水谷 春樹 (ナデックス) 村松 壽晴 (JAEA)	479

E会場 第5会議室			
E-2-1	配管減肉 9:30~12:00	座長：中村 隆夫（大阪大）、東海林 一（電中研）	
E-2-1-1	炭素鋼の流動下腐食挙動と律速過程の評価	○渡邊 豊、阿部 博志、佐藤 祥平（東北大）	481
E-2-1-2	高線量配管における配管減肉オンラインモニタリングシステムの検証	村山 諒太、○川見 勇介、鈴木 聡則、森田 一郎、吉田 正志（東京電力HD）	483
E-2-1-3	エロージョンによる減肉に対するオンラインモニタリングの検討	○吉田 正志、熊谷 克彦（東京電力HD）	485
E-2-1-4	電磁超音波を用いた減肉モニタリングシステムの福島第一原子力発電所4号機使用済燃料プール冷却配管への適用	高木 敏行、内一 哲哉、浦山 良一（東北大）、鈴木 聡則（東京電力HD）	489
E-2-1-5	配管減肉検査における非接触超音波センサの適用性に関する基礎的検討	○田村 明紀、河野尚幸（日立製作所）、大城戸 忍（日立GE）、Chenghuan Zhong、Erik Fabre（Inductosense）、Anthony J. Croxford、Paul D. Wilcox（プリストル大）	491
E-2-2 応力評価 12:30~14:30		座長：鈴木 賢治（新潟大）、大城戸 忍（日立GE）	
E-2-2-1	オーステナイト系ステンレス鋼の微視的残留応力の回折面依存性	○鈴木 賢治（新潟大）、葛蒲 敬久（JAEA）	493
E-2-2-2	応力改善工法で付与した圧縮残留応力の持続性評価ー理想化陽解法FEMを用いたショットピーニング解析手法の開発（第1報）	○山田祐介、柴原正和、生島一樹、木谷悠二（大阪府大）、西川聡、古川敬（発電技検）、秋田貢一、鈴木裕士、諸岡聡（原子力機構）	499
E-2-2-3	応力改善工法で付与した圧縮残留応力の持続性評価ーショットピーニングを施した溶接継手の熱サイクルおよび応力負荷による残留応力変化（第2報）	○西川 聡、古川 敬（発電技検）、秋田 貢一、鈴木 裕士、諸岡 聡（JAEA）、柴原 正和、生島 一樹、木谷 悠二、山田 祐介（大阪府大）	507
E-2-2-4	応力改善工法で付与した圧縮残留応力の持続性評価ー理想化陽解法FEMを用いたショットピーニング解析手法の検証および圧縮残留応力の持続性に関する検討（第3報）	○木谷 悠二、柴原 正和、生島 一樹、山田 祐介（大阪府大）、西川 聡、古川 敬（発電技検）、秋田 貢一、鈴木 裕士、諸岡 聡（JAEA）	513
F会場 第6会議室			
F-2-1	非破壊検査② 9:30~13:00	座長：小島 史男（東北大）、角皆 学（IIU）	
F-2-1-1	コンクリート構造物の健全性診断に向けた非破壊検査システム開発	○藤吉 宏彰、松永 嵩、小川 良太、勾坂 充行、磯部 仁博（原燃工）	519
F-2-1-2	ニューラルネットワークを用いた音響診断によるポンプ異常の検出	○角皆 学、高瀬 健太郎、萱田 良（IIU）	521
F-2-1-3	電磁超音波探触子を用いた多重センシング	○小島 史男（東北大）	526
F-2-1-4	大型素子アレイプローブを用いたフェーズドアレイUTリニアスキャンの分解能向上	○山本 撰、菅原 あずさ、千星 淳、落合 誠、土橋 健太郎、山本 智（東芝）	528
F-2-1-5	超音波フェーズドアレイ法による一方向凝固材検査技術の開発	○溝田 裕久、永島 良昭（日立製作所）、中畑 和之（愛媛大）	532
F-2-1-6	SUS配管溶接部における柱状晶組織からのUT信号シミュレーション	○直本 保、上山 芳教、古川 敬（発電技検）	536
F-2-1-7	高温用薄膜U Tセンサを用いた連続モニタリングシステムの開発	○小平 武志、細見 舜、武田 義勝、松浦 貴之、近藤 一海、木村 是（三菱重工）	540
G会場 第7会議室			
G-2-1	補修① 9:30~11:30	座長：西川 聡（発電技検）、高屋 茂（JAEA）	
G-2-1-1	保全現場における人間系のパフォーマンス向上に向けた課題	○青木 孝行（東北大）	545
G-2-1-2	原子力設備の維持段階の基準に求められるもの	小山 幸司（三菱重工）、○佐伯 綾一（東芝）	547
G-2-1-3	暫定補修工法のニーズと緩和の概念	○堂崎 浩二、小林 広幸（日本原電）	551
G-2-1-4	国際標準プロアクティブエキスパート育成	○菅野 真紀、関村 直人、岡本 孝司、糸井 達哉、NEJDET ERKAN、蛇川 季嗣（東京大）	554
G-2-2	補修② 12:30~14:30	座長：西川 聡（発電技検）、高屋 茂（JAEA）	
G-2-2-1	建屋新設工事 貫通部形成材の検討	○伊勢田 昇、廣芳 啓明（三菱重工）	563
G-2-2-2	使用済燃料ピット冷却器（プレート式）のメンテナンス要領について	植田 裕也、染木 洋幸、寺井 健祐、○芦村 祐輔（三菱重工）	567
G-2-2-3	600合金部SCCに対する予防保全工事（WJP工事）	○岸 真之（三菱重工）	575
G-2-2-4	高耐久ライニングによる海水系信頼性向上	○竹内 遼太、近藤 祐司、岩田 知和、田中 峻介、加福 秀考（三菱重工）、須田 康晴（MHIソリューションテクノロジーズ）	577